

## (人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 PSG 解析に基づくパーキンソン病の睡眠障害の特徴と治療効果に関する研究

【研究責任者】 都留あゆみ

【本研究の目的及び意義】

パーキンソン病の方における睡眠検査(終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG))の結果や、他の検査・臨床所見を詳しく調べ、パーキンソン病の症状と PSG 結果との関連性を調べます。また、PSG を行ったパーキンソン病の方について、睡眠障害やその治療を行うことがパーキンソン病の治療促進因子および症状予測因子となりうるかを調べ、今後のパーキンソン病治療やその症状進行の予防法の開発の可能性を探ります。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

・2012年1月1日から2020年12月31日の9年間で、神経内科病棟へ入院したパーキンソン病の診断を受けた方のうち、PSG を行った方

利用する試料・情報等

試料:なし

情報等:診療録(年齢、性別、診断名、臨床症状、PSG の検査結果など)

研究期間

2018年6月29日より2023年3月31日まで

【共同研究機関】なし

2021年1月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 睡眠障害センター

氏名 都留あゆみ

電話番号 042-341-2711

e-mail:toyosawaa@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml\_rinrijimu@ncnp.go.jp